

海を照らす灯台のなかまたち (17)

～ゼク岩灯標～ (ぜくいわとうひょう)

灯台の仲間として、陸上の半島の先端に立っている比較的大きな灯台、リアス式海岸の宇和海には港の防波堤がたくさんあり、そこにある防波堤灯台、庄司太郎碇に見た灯浮標、佐田岬灯台から黄金碇を照らしている照射灯、そして今回初めて紹介するのが、海面からわずかに顔を出し波間に見え隠れする岩礁の上に設置されているのが「ゼク岩灯標」です。



八幡浜港の沖合陸地から、それほど遠くない岩礁にあります。

八幡浜港付近の海域には、「伊予小島灯台(いよこしまとうだい)」、佐島沖の「渡ヶ碇灯浮標(わたりがはやとうふひょう)」などがありますが、資料不足のため、残念ですが省略します。



左舷灯浮標



右舷灯浮標



北方位標識



南方位標識

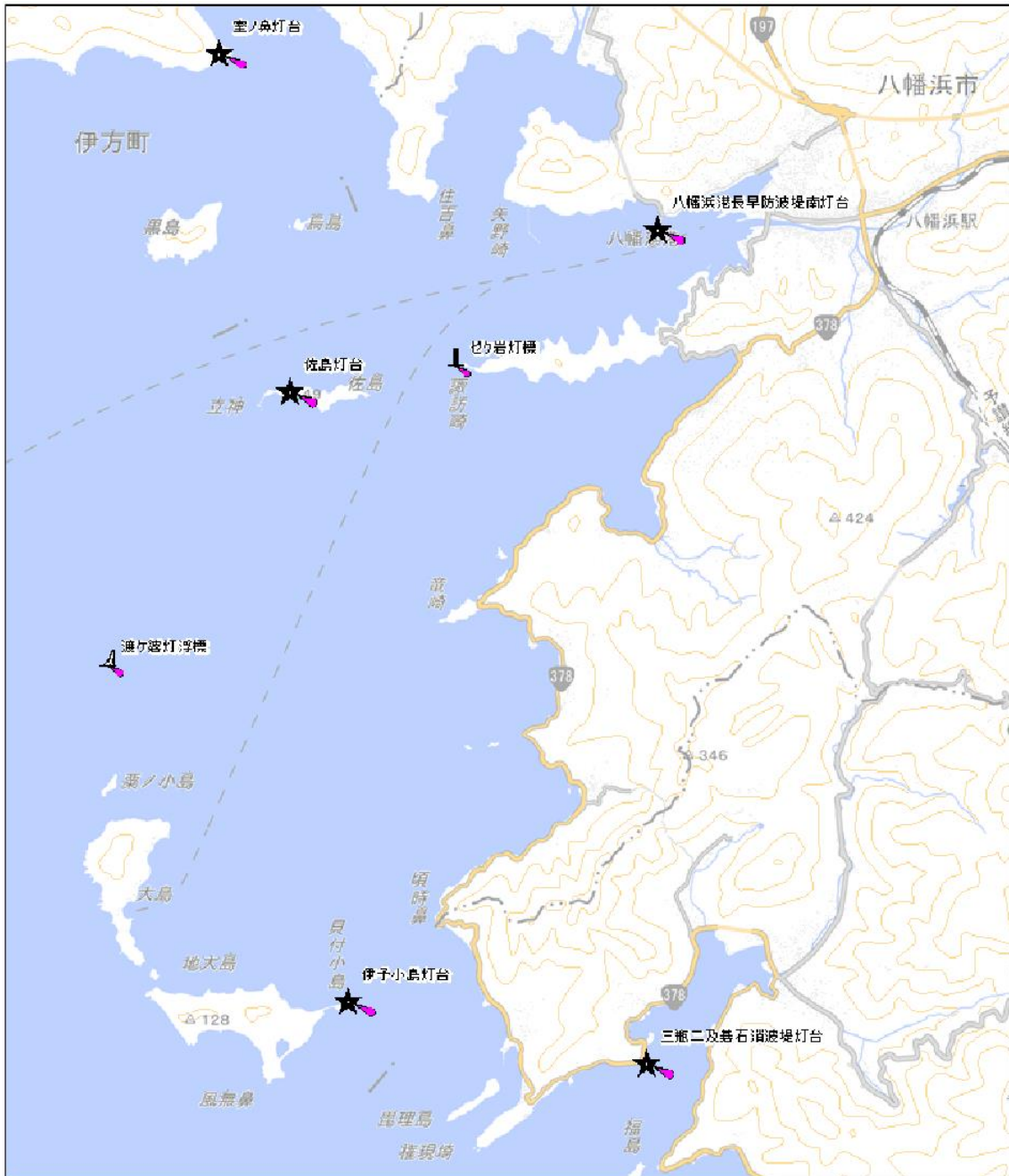


東方位標識



西方位標識

ゼク岩周辺図



○ゼク岩灯標要項

所在地 愛媛県八幡浜市（ゼク岩）

塗色・構造 赤色、塔形

灯 質 モールス符号赤光 毎8秒にA

光達距離 3.5海里（約6.5km）

高 さ 地上から構造物の頂部まで 9.2m

平均水面上から灯火まで 13.0m

地上から灯火まで 8.83m

点灯年月日 昭和42年9月29日

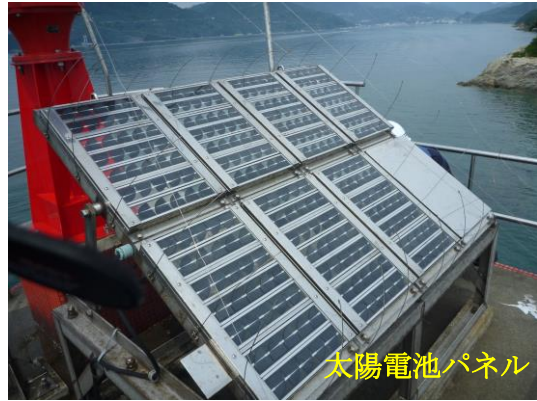
★「大八車」No.231（令和3年4月10日発行）掲載分

○ゼク岩灯標及び周辺





灯室内



太陽電池パネル



LED 灯器

○渡ヶ碇灯浮標（わたりがはやとうふひょう）



所在地：佐島灯台の南西方約 3.7Km
点灯年月日；昭和 28 年 3 月 31 日
塗色・構造：赤色、やぐら形
灯質：モールス符号赤光 毎 8 秒に A
光達距離：4.0 海里（約 7 km）

○伊予小島灯台（いよこしまとうだい）



所在地：愛媛県八幡浜市（貝付小島）
点灯年月日；昭和 46 年 1 月 29 日
塗色・構造：白色、塔形
灯質：単閃白光 毎 5 秒に 1 閃光
光達距離：7.5 海里（約 14km）